

共育だより

ご卒園おめでとうございます！

新しい未来への第一歩を祝して！ 第一幼稚園・クロワッサン保育園 第4号 2026. 3. 20.

3月20日（祝）、年長児42名は、第一幼稚園を卒園しました。第一学園の『しせい教育』を基盤に、IB教育を取り入れたカリキュラムで、年少から年長までの3年間を初めて一貫して過ごしたこどもたちは、日々の生活の中で、自ら問いを持ち、考え、他者とかかわりながら学びを深めてきました。安心できる環境の中で一人ひとりが自分の思いを言葉で表現し、相手に伝える経験を通して‘こんなかんがえもあるんだなあ’と他者の思いに気付き、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることができるようになってきました。そして、ひとりでは上手くいかないことも、友だちと一緒に力を合わせることで乗り越えることができることを身をもって学びました。

4月からは新しい環境での生活がスタートします。こどもたちはこれからも様々な困難にぶつかることと思いますが、園での様々な体験を通して実感した「やればできる!!」の気持ちで、決して諦めることなく、一步一步前へ進んでいってくれるものと信じています。

保護者の皆様には、園のパートナーとして、在園中、沢山のご協力をいただき本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。お子様は卒園されますが、第一幼稚園はいつまでも皆様の“心のふるさと”として関係者全員の成長を見守り続けてまいります。いつでもお気軽にお立ち寄りください。

自分たちの生活環境は自分たちで！

私たちは日ごろからより良い園環境作りに努めていますが、卒園式の2日前、年長組のこどもたちがご来賓のスリッパ拭きを手伝ってくれました。自分たちの晴れの日を祝ってくださる方たちのために、心を込めて準備をする姿に、感謝の気持ちや“できることはやりたい！”という自発的な思いがひしひしと伝わってきて、清々しい朝のひとつときでした。

当日は、2階へ向かう階段やフロアにこどもたちからのメッセージや幼い頃からの写真等も展示され、温かくアットホームな卒園式となりました。



保護者会総会

お世話になりました
これからもよろしく
お願いします



ご協力に感謝!!

新役員さん紹介



保護者の方とのIB座談会

年長組の保護者様を対象とした『IB保護者座談会』を17日・18日の両日に開催。8組のご家庭が参加され、忌憚のない意見を発表されました。こどもだけでなく、関係者全員が共感する心を持ち、生涯にわたって積極的に学び続けることが大切であるというIBの精神に則り、保護者の皆様もこどもとともに学びを深めていかれた過程（プロセス）が感じられた座談会。お子様をIB学習者像で表すと…？の質問に対しては、『探究する人』『ふりかえりができる人』『挑戦する人』等々、各々その理由も明確にした発言がありました。今後もお子様と一緒に探究する機会を持ち続けていただくと幸いです。

これからも 大切なメッセージを
みんなで伝えていきましょう

食育

給食の先生方が、こどもたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら、毎日心を込めて提供して下さった給食。お陰で、こどもたちは心身ともに大きく成長しました。

幼稚園最後の給食メニューは、年長児のリクエストに応えた『ハンバーガー』。こどもたちは、大きなパンをほおぼりながら、先生や友だちと最後の給食を楽しんでいました。栄養のある食事が、さらに心の栄養となるためにも、朝食・夕食はできるだけ家族揃って食卓を囲み、楽しく食べる習慣をつけていってほしいと思います。

そして、是非お子様に『我が家の味』を伝えてあげてください。きっとこれからもこどもたちの“挑戦”を後押ししてくれることでしょう。

安全

園では、こどもたちが自分で自分の身を守るようになるためにはどうすればよいのかを常に考えながら、様々な活動に取り組んできました。園での決まり事やバス乗車での約束事を伝える際には、『なぜそれが必要なのか』を分りやすく話してきたところです。

登下校中の『安全』に関しては、保護者の皆様もこども達としっかり話し合い、実際に通学路を歩いて危険個所の確認をしておきましょう。大切な命はこれからも自分で守りましょう。

Smile and Challenge

にっこり笑顔で交わす『おはようございます』の挨拶。コミュニケーションの第一歩ですね。これからも笑顔の輪が広がっていくことを心から願っています。

それぞれの夢に向かって、Challengeする皆さんをずっと応援しています。出会いに感謝!! (北村)